

経済産業省の助成事業として、沖縄で就職を希望する優秀な人材を企業に紹介する「就職沖縄ネット(帰県者センター)」を展開している有限会社オーシャン・トゥエンティワン(オーシャン21、那覇市、酒元謙二社長)が求人情報を掲載したホームページを開設、本格的な活動を始めた。

オーシャン21HP開設

県外で就学・就労を経験した若者や沖縄で就職を希望する県外出身者を求める企業の情報を掲載。閲覧者が自身の履歴を書き込み、同社が企業に橋渡しする仕組みだ。

企業が関心を示した人材については十月以降に東京と大阪、福岡で「代行面接」や相談会を合同で開催。その上で沖縄での企業面接やインターシップ(就業体験)を実施、最終的に採用が決定。来県旅費の半額も拡大する」と説明。

酒元社長は「質の高い人材の獲得を通して企業が力を付けることで県経済が活性化し、雇用も拡大する」と説明。

吉住社長は「本土で沖縄の求人情報は非常に少ない。こうした企画で不安が解消されると思う」と話した。

**求人情報「就沖ネット」始動
県外の人材を企業に紹介**

四十社程度が希望しているという。今後、も掲載社を増やす予定で、経済団体などに協力を依頼している。

県外求職者への周知・広報は人材育成の有限会社未来教育設計(大阪市、吉住裕子社長)と提携。大学や専門学校などと呼び掛けるほか、代行面接などでも協力する。